

第3回 文京区保育ビジョン策定検討委員会 議事要旨

日 時 平成18年10月24日(火) 午後7時から午後9時10分

会 場 シビックセンター2101・2102 会議室

議事次第

1. 開会あいさつ
2. 文京区保育ビジョン策定に向けた検討課題について
3. 調査について
4. その他

出席者

汐見稔幸会長、萩原久美子副会長、佐々木陽穂委員、大川米子委員、小林信男委員、深谷純子委員、菅原良次委員、飯田恭委員、安達陽子委員代理、高橋修平委員、高橋万由美委員代理、久武昌人委員、森吉弘委員代理、藤田くる美委員、安江とも子委員、小林大作委員、大角保廣委員、根岸かをる委員、吉田シズ子委員

議事要旨

○委員より、保育ビジョンに盛り込むべき項目、検討すべき課題等について報告が行われた。

○その他、保育ビジョンに盛り込むべき項目、検討すべき課題として、以下の意見があげられた。

- ・保育園で広い園庭を確保するためのあり方（公園の優先利用や公共施設とのネットワークづくり等）
- ・子どもが散歩をする際の安全性を高めるための対策（道路をポーシエルフにする等）
- ・子どもの個性を豊かに育てるための研修体制づくり
- ・保育園の地域子育て支援機能（地域の親の相談の場、地域のたまり場としての拠点等）
- ・保育園における教育機能のあり方
- ・保育ニーズの多様化と男性の家事・育児参加や働き方の関係（家庭や企業も変えていくべき）
- ・親同士が交流し合いながら学び合う場づくり
- ・町内会をベースとした子育て支援の組織づくり
- ・お寺の境内等の活用による、地域の子育て環境づくり
- ・保育所等サービスに頼るばかりでなく、親子の絆を深めていくことが大事
- ・行政の担当者が現場を知るためのシステムづくり
- ・保育の一般財源化の中での区独自の保育制度と財政問題のあり方
- ・教育委員会機能も含めた、区の子どもに関わる関係部署の一元化

○その他了承された事項は以下のとおり。

- ・ 12月の中間まとめを区報特集号の形で配布する際に添付するはがきの意見と、中間まとめの説明会の際の意見集約し、他のアンケートや調査等を補完する。
- ・ 11月中は中間まとめの作成に向けて、4つのグループに分かれての議論を進める。